

株式会社セブン-イレブン・ジャパンからの児童支援のための寄付金贈呈式の実施について

この度、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、茨城県及び茨城県社会福祉協議会の3者による「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」(2020年3月締結)を活用し、セブン-イレブンで6月に実施された「北関東3県限定・北関東ぐるぐる味巡りフェア」の収益の一部を児童支援のために茨城県児童福祉施設協議会に寄付することとなり、下記のとおり贈呈式を実施しましたので、お知らせいたします。

記

1 寄付金贈呈式の概要

- (1) 日 時：2024年8月6日(火) 午前10時30分
- (2) 場 所：セキショウ・ウェルビーイング福祉会館(県総合福祉会館) 2階ボランティア会議室
- (3) 寄付者：株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- (4) 寄付先：茨城県児童福祉施設協議会
- (5) 寄付金：992,413円(6月実施の北関東3県限定・北関東ぐるぐる味巡りフェアに係る収益の一部)
- (6) 出席者：セブン-イレブン・ジャパン：オペレーション本部 福島・茨城ゾーン 鳴海ゾーンマネジャー
茨城県：齊藤福祉政策課長
県社会福祉協議会：榎原副会長
県児童福祉施設協議会：椿会長

(7) 結 果

①寄贈者挨拶

【株式会社セブン-イレブン・ジャパン オペレーション本部 福島・茨城ゾーンマネジャー 鳴海 健二】

本年6月、北関東3県限定の『北関東ぐるぐる味めぐりフェア』として、茨城県をはじめ各県を代表する食材を麺類やスイーツ等に採用し、地産地消に繋がる商品を茨城県や近隣エリアで発売した。当該売上の一部を社会貢献の一環として寄付することにより、未来を担う子どもたちが健やかで充実した生活を送ることや笑顔や希望につながることを心から願っている。

②お礼の言葉

【茨城県福祉部福祉政策課長 齊藤 正博】

このたびの児童養護施設への寄付をいただきましたことに、心から深く感謝申し上げますとともに、支援が必要な子どもたちのために、大切にに使わせていただく。セブン-イレブン・ジャパン様から、本県の社会福祉に多大なご支援をいただき、多くの皆様に大変喜ばれているので、引き続きご支援・ご協力をお願いしたい。

【茨城県社会福祉協議会 副会長 榎原 利至】

セブン-イレブン・ジャパン様が取り組んでいる、地域の安心・安全に貢献する活動、買い物弱者支援など、地域の期待に応える取組は社会福祉協議会の展開する取組と共通する。引き続き、セブン-イレブン・ジャパン様、県や市町村などの行政機関などと連携を図りながら、地域課題の解決や住みやすい地域づくりを進めていく。

【茨城県児童福祉施設協議会 会長 樅^{つばき} 忠彦^{ただひこ}】

当会は児童養護施設や乳児院など 35 施設から構成され、子どもの安心安全の確保や自立の支援を行っている。これまでも、セブン-イレブン・ジャパン様から社会福祉協議会を通じて各施設に食料等を支援いただいております。このたびの寄付金についても協議会で話し合って使い方を検討してまいりたい。



写真左から： 茨城県児童福祉施設協議会 樅会長、
(株)セブン-イレブン・ジャパン鳴海氏、
齊藤福祉政策課長、(社福)茨城県社会福祉協議会 榊原副会長、

2 今回の取組概要

セブン-イレブンで6月に実施された「北関東3県限定・北関東ぐるぐる味巡りフェア」の収益の一部が、県社会福祉協議会を通じて、茨城県児童福祉施設協議会から県内の児童養護施設に寄付される。

(協定による取組イメージ)

